

Fujitsu Actual Costs Solutions

実際原価

Fujitsu Actual Costs Solutionsは、工程別実際原価計算を必要とし、複数生産品(連産品、作業屑等)のレシピや工程戻しといった複雑な生産工程(※)をお持ちのお客様に原価損益管理システムとしてご利用頂いております。製造原価と売上原価を連動した売上別の損益管理情報を保持することで、現場から経営までの全ての階層において財管一致の原価損益マネジメントを支援します。※プロセス産業において特徴的な生産工程

原価損益マネジメントの課題

原価損益マネジメントの課題では、原材料価格の高騰や為替市場の影響、季節や設備など製造条件の変化にて標準と実際の不一致、複数生産レシピや工程戻しといった複雑な生産工程は、製品別製造原価の把握を難しくします。また、製品別製造原価は、売上原価の元になる情報なので、製品別製造原価精度が全社損益の全体精度にも大きく影響を与えます。製品別製造原価の把握に問題を抱えるお客様は、精度の高い製品別製造原価を把握し、製造原価管理から損益管理までの一貫した業績管理の仕組みを必要としています。



原材料価格高騰の市場影響、
配合実績が不均一、複雑な
生産工程に対応した原価管理



製造原価から損益までの一貫した
管理による製販一致の損益管理



市場価格を始めとした様々な
変動要因をシミュレーションに
より対策を立案

Fujitsu Actual Costs Solutions 実際原価が、製販一致の正確な原価・損益管理を実現します。

Fujitsu Actual Costs Solutions 実際原価を導入することで、価格変動や複雑な生産工程においても、正確な実際原価を把握することが可能です。また、実際原価は累加法だけでなく非累加法にも対応しています。非累加法では、複数工程で生産される製品に投じられた原価構成を最終製品で把握できます。さらに、非累加情報は売上原価明細として引き継がれ、損益分析において製造原価の影響を詳細に把握することが可能です。



非累加法による原価分析 精度の工場

非累加法を選択できるので各製品単位に前工程の原価構成要素を分析できます。さらに、売上原価へも反映しているため、生産影響も考慮した販売戦略が立案可能です。



原価材料の変動を考慮した 実際原価計算

副産物、作業屑、連産品の取り扱い、月末時工程内仕掛品の評価、工程戻しを考慮した転がし計算、更には多彩な配賦機能を活用することで生産実態に即した実際原価計算が可能です。



配賦計算では様々な配賦 方法に対応

部門別原価要素別に対して品目別製造時間や生産量積数比等を用いた細かい配賦設定が可能です。

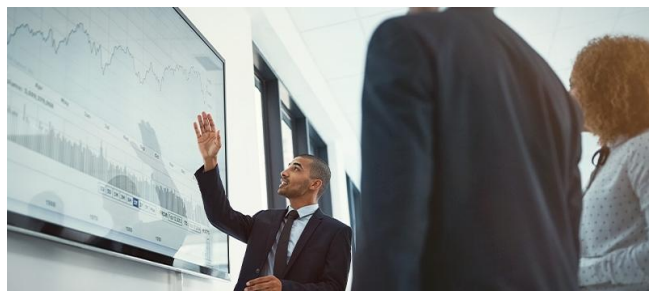


高い計算精度で求められた シミュレーション

原材料の購入価格の変動などが与える製造原価や損益への影響について、原価計算と同じロジックを用いた精緻なシミュレーション結果を用いた予測・分析が可能です。

お客様の原価損益課題をFujitsu Actual Costs Solutions 実際原価が解決します

お客様の製造原価管理、損益管理の様々な場面のデータドリブン経営を変えます。



複雑な生産工程に対応実績のある原価計算で精度の高い原価・損益を把握

- 逆ツリー型の生産工程(連産品/副産物/作業屑等)に即した工程別の「ころがし計算」
- 「工程戻し」といった複雑な生産形態に対応し、ユーティリティ/経費等に対する豊富な配賦パターンを提供
- 複数工程を跨ぐ生産品であっても非累加法により、投じられた原価構成を各製品で把握できる

予実差異分析による経営判断、シミュレーション分析による先を見据えた戦略立案

- 工程品目別の総合実際原価計算で正確な製造原価・損益を把握
- 所要量展開による受払自動作成、既存データ複写によるデータ作成準備の負荷軽減をサポートする標準機能を提供
- シミュレーション分析、シナリオ感の差異分析による様々なケース分析・リスク対策をサポート

導入事例



アサヒビール株式会社様
ビール単体のトップメーカーから総合酒類トップメーカーへ事業拡大



東亜合成株式会社様
複雑多岐にわたる化学製品の製造において実際原価計算で損益を管理、BIによりデータを全社共有



日本軽金属株式会社様
情報子会社主導で原価計算システムの脱ホストを実現。原価管理基盤の構築に挑む

＜ 詳細情報 (PDFへリンクします) ＞

＜ 詳細情報 (PDFへリンクします) ＞

＜ 詳細情報 (PDFへリンクします) ＞

お問い合わせ先

富士通株式会社

Uvance Sustainable Manufacturing

富士通の製造業ソリューションに関するお問い合わせフォーム

